

感想アンケートのまとめ

◆「トクントクン〜いのちの旅〜」人形劇団クラルテ

2020年11月29日(日) 山口市民会館 小ホール 参加者(129人) アンケート(83枚)

14:00～

1. 所属

- ・こどもステーション山口会員 59人(40才代11人、3年生5人、9才5人、5年生5人、10才4人、50才代4人、70才代3人、4才2人、6才2人、70才代2人、3才、小1、小2、11才、13才、14才、60才代)
- ・any会員 2人(4才、7才)
- ・一般 14人(30才代2人、40才代2人、1人=4才、6才、8才、12才、20才代、33才、34才、38才、47才)

2. どちらから?

- ・山口市内 69人
- ・山口県内 6人(宇部市2人、下関市、防府市)
- ・他県 0人
- ・その他 0人

3. きっかけは?

- ・こどもステーション山口の舞台鑑賞会だから 39人
- ・チラシ 18人
- ・ポスター 3人
- ・DM 0人
- ・情報誌 1人
- ・好きなジャンルなので 1人
- ・その他 9人(友人の誘いで2人、クラルテさんだったから、知り合いから、チラシの絵・写真を見て6才の子どもが観に行きたい!と言ったので来ました、小学校でプリントをもらった、むりやり行った(母と姉のせい))

4. 本日の公演はいかがでしたか?

- ・とてもよかった 31人
- ・よかった 26人
- ・その他 5人(ふつう、終始内容がつかめなかった、生命、ちょっとこわかった、イマイチおもわない)

5. 心にのこったこと、感じたことなど、ご自由にお書きください。

- ◇ 最初 世界観が不思議すぎて、意味がよくわからなかったけど、地球の生命の進化の歴史なのかなと思いました。(びせいぶつ → きょうりゅう → いんせき → 氷河期 みたいな感じ?) (会員13才)
- ◇ 抽象的な内容だけど、照明等を使い工夫されて演じられていたと思います。台詞がないので、色々苦勞されたと思います。この世に生まれてくるということは、素晴らしいことで、大切に生きていかないといけないなと思いました。(一般40才代)
- ◇ セリフはありませんでしたが、表現力が豊かで伝わってくるものがたくさんありました。おなかの中にやってくるまでの細胞のことなども表現されているのかな・と感じました。おなかの中から、誕生するまでの大変な状況なども表現されているように感じました。(会員40才代)
- ◇ ちきゅうからけむりが出てくるところがおもしろかったです。(会員小3)
- ◇ 娘が成長を重ね、数年後にもまた娘とみたいと思いました。(会員30才代)
- ◇ キレイな音楽を一曲聴き終わった後の何とも言えない気持ちよい心地です。生と死、はじまりと終わり、時は動き、くり返され続けるといこと、舞台演出の独特な色、雰囲気がつボでした。(会員50才代)
- ◇ 赤い顔のゾウのようなものとの追いかっけこが面白かったようで笑っていた。「見たことないね」と途中つぶやいていました。生命も、内容も、見たことないものばかりで素直な気持ちがこぼれたのだと思います。人形が出て行く最後のところがよかった。(4才の代筆:一般)
- ◇ 私も終始不思議で、正直よく分からないと思いつつ見させて頂きました。しかし途中からこれは考えて見るものではないのだと

気付き、最後の産声で全てのことがふに落ちたような気持ちになりました。娘は時折私の手を握ってきたので、少しこわかったのかなと思いましたが、最後まで座って見ていられました。雷びっくりしました。(一般20才代)

- ◇ 人類の進化がよく分かった。(理由)形がどんどん変わり、人間になっていくから。(会員小4)
- ◇ お母さんのおなかの中の様子、地球のはじまりの生物のはじまりとがまざったような不思議なみりよくがありました。子供には難しいと思いましたが、子供なりに色々理解していると感心しました。(会員大人)
- ◇ 命のつながり、代々うけついでいく大切な命。皆で守りあう命。(会員大人)
- ◇ いのちをつかみとるばしょ。(会員)
- ◇ よかった。たのしかった。(一般4才)
- ◇ 人形の造形がよかった。セリフがない事で想像の余地がある。出産や赤ちゃんに興味のある息子が見たいと言って来たので、後で色々感想を聞けたらいいです。(一般30才代)
- ◇ 熊本につづき2回目です。複数回見たほうが、何か分かる気がしました。とても幻想的な舞台でした。類人猿と別れる所が悲しい。(魚のあとにみみずみたいなのが来るのは反対じゃないかなーと思いました)とげとげが出ている殻付きピーナッツのような人形の図を書かれて→これなんですか?1回目見た時、ミトコンドリアかと思いました。(会員40才代)
- ◇ とくになし。(会員11才)
- ◇ ドクンドクンと大布が鼓動をうつところ、最後にオギャーと生まれた声、感動しました。考える劇、とても新鮮でよかったです♡。(会員5年生)
- ◇ お母さんのお腹の中で胎児が成長していく話と思っていたら、いろんな生き物が出てきて、あれっと思ったら、テーマが2つあったファンタジーで納得しました。とても幻想的で心地よかったです。(会員小3の保護者)
- ◇ 色の変化が美しいと思いました。子どもは色が変わるたびに〇〇色だと反応していました。(会員4才の保護者)
- ◇ カミナリが鳴ると思っていなかったの、びっくりしました。死についてのところがちょっとしんみりしました。人形が見方によって表情が変わっておもしろかったです。
- ◇ セリフが少なかったけど、目がはなせなかった。(会員小5)
- ◇ 内ようがよく分かりませんでした。さいごに赤ちゃんが生まれたのかと思いました。(一般8才)
- ◇ 大人でも?大人だから?話の内容がよく分かりませんでした。小さい子がよくみているなと思いました。(一般40才代)
- ◇ トクントクンの音で「私」みんなつながっているという気持ちになりました。生きるということを考えさせられる人形劇でした。(一般38才)
- ◇ 始めの歌ですでに泣きそうでした。どういうことを表現しているのかかな?と考えながら見ていました。また、これをこういう風に表すんだ〜と驚きました。最後の赤ちゃんの泣き声は、子どもを出産した時のことを思い出し、また泣いてしまいました。とても良かったです。ありがとうございます。子どもは恐竜が大好きなので、出てきた時はとても喜んでいました。セリフがないのに「こんなことを話してるのかな?こんなことを言いたいのかな?」と想像できてしまう人形の動きと表情でした。(会員6才の保護者)
- ◇ 命がはじまるのに、いろんな道りがあるというのが良くわかり、今生きていられるキセキを感じました。お母さんのおなかの中のおはなしなのかな?と思いながらみました。ありがとうございます。(一般6才8才の保護者)
- ◇ 子どもは1人で離れて見ていました。よく感想をきいてみます。(会員40才代)
- ◇ いのちが巡るということ、セリフがない分だけ音と光によって表現されているのが印象的でした。自分にはどうしようもない怖さや喜びを感じ、人は自然に畏敬の念をいだいて生きてきて、ここにいるのが本当に偶然でかけがえのないことだ。あるいみ

贈り物なのだなと思います。哀しみや喜び怖れを表現される問いのような劇だと思いました。ワークショップのようだと思います。(一般47才)

- ◇ 音と動きがぴったりそろってよかった。手と足ができる前にぴったりとくっつくとしたけど、にげて追いかけてこをしたところがおもしろかった。(会員9才)
- ◇ とてもよかったです。(会員7才)
- ◇ 最初の様子が幻想的で、毎日のバタバタ生活から抜け出て、非日常の空間を味わうことができました。テレビなど常に刺激的なシーンの多い子どもが、少しふしぎな経験ができて、よかったと思いました。(会員40才代)
- ◇ 不思議なお話でした。大人はいろいろ考えすぎて、これは何だ?という気持ちで時間が過ぎていきました。(会員40才代)
- ◇ いのちの旅ということで、とても素敵な表現・演出がたくさんあり、きれいな場面にうっとりしました。トクントクンという音や、オギャーという鳴き声に、いのちの悲しさを感じるようになりました。年を重ねたせいでしょうか・・・。(会員40才代)
- ◇ 命をつかみとる所。(会員)
- ◇ 穏やかであたたかい気持ちになりあました。ありがとうございました。(会員9才)
- ◇ 雷のところがドキドキしました。台から落ちないかな・・・と集中していたら、雷が落ちたので、びっくりしました。6才の子も全部楽しかったと言っていました。(一般33才)
- ◇ 観劇しながら、自分が海の中というか、何かの「流れ」の中に身をまかせているという感覚にとらわれていました。イメージとして、「永遠」とか「つながる」とか「続いていく」「くり返す」そんなもの(言葉)が頭の中に浮かびました。見えているものとは違った世界にいる自分、感じがここに良かったです。今私も生まれました!(会員大人)
- ◇ 様々な見方、とらえ方を共有することで、他者への理解がすすむことが良いと思います。(会員50才代)
- ◇ おもしろかった。(会員11才)
- ◇ たのしかったです。ぜんぶたのしかったです。(一般6才)
- ◇ お母さんのお腹の中で太古の旅をしているような不思議でとてもすてきなお話でした。子どもに見せることができ、とても良かったです。(会員40才代)
- ◇ 産まれる前までの物語、音楽、空間がとても心地よく、こんな世界かな?と想像することができました。ありがとうございました。(一般34才)
- ◇ きょうりゅうからお互いに守り合っていたのが印象に残った。(会員14才)
- ◇ ・めがねの人のえんぎがよかった。(すごかった。ひょうげん力) ・かいじゅうがすごかった。(み力)(もったいないなと思った。やぶったところ) ・いん石が実験よかったからやってみたかった。 ・全員えんぎをしんげんにしていた。 ・男の人からのしつもん → 世界のせいめいがたんじょうするところ。 ・そんなに言葉を言っていなかったけど、おもしろかったけど、こういうふうにたん生したみたいだなと思った。(会員小4)
- ◇ かみなりがすこしビックリした。くもが食べれると思わなかった。 命の話。 歌が上手。ピアノカかわからないけど、すごく上手。(会員小4)
- ◇ 地球の成り立ちがよく表現できていると思いました。恐竜がほろぶところ(ドライアイス)がおもしろかったです。個人的には「シュリンプ」がツボでした。佳奈(1才)はずっと釘付けで見っていました。誠(4才)はこわがりながらもよく見っていました。(会員30才代)
- ◇ ちょっとこわかった。でもたのしかったです。
- ◇ トクントクンというところや、わあといったところ。(会員小4)

- ◇ 大ひょうが期？のところが音がおもしろかったしリアル感がある。月みたいなのが印象的。(会員5年生)
- ◇ 手作りの物がすごかった。物が手作りで独特だったけどすごかった。生命がたん生 → 産まれる！！までの話。 とってもよかったです！ありがとうございました。(一般12才)
- ◇ トクトクンと言ったところが心にのこりました。あおいしっぽのついた人形がきょうりゅうだと思いました。(会員小3)
- ◇ 言葉がほとんどないお話で、様々な感じ方できる素敵な劇だったと思います。(会員40才代)
- ◇ 無言、パペット劇は新しいころみと思いますが、むずかしすぎないか？ 子どもの感性は、何に力を強く感じるのか。少し笑いが入っても良いかも？(会員50才代)
- ◇ せりふが少なかったけど、あの空間中で演じられている役者の人達の言葉がなくてもつたわったような気がします。昔いた母の胎内はあんなものだったのかも思いました。アコーディオンの生演奏がステキでした。一時の時間夢のようでした。ありがとうございました。(会員70才代)
- ◇ 最初にこんなお話なんだと思ったことが、終わってみて始めてお話の内容が伝わってきた。(会員大人)
- ◇ この惑星にトクトクンという生命の響きが生まれた不思議、ありがたさ、を改めて感じ、心打たれました。赤ちゃんの泣き声で思わず涙が出ました。たくさんの人に見てもらいたいすばらしい作品だと思います。後のトークタイムでセリフがなくても、こんなに小さな子どもにも伝わるのだということも驚きでした。もう一度見たいです。 水の誕生(青い世界)、火の誕生(赤い世界) ⇒赤い子の(生命)の成長・・と私は解釈しました(最初のDNA、1人の卵子からの成長+地球の成長) (会員40才代)
- ◇ セリフがないのが、また子ども達の想像力が豊かになってよかった。生命の誕生、命はつながっているということを改めて感じ、感謝の気持ちになりました。(会員40才代)
- ◇ 子どもがおなかの中にいたころのことを思い出しました。(会員)
- ◇ もっと間隔をあけて座るべきだと思う。とてもステキな劇でした。(会員)
- ◇ がらすのかびんにいしをいれて、けむりがでてきたのがたのしかったです。(any会員7才)
- ◇ いん石が落ちたところがおもしろかった。(4才の代筆: any会員30才代)
- ◇ おもしろくなかった。なんもきょうみがなかった。
- ◇ ふしぎでした。 ・あの(大きな)きょうりゅうみたいな物がおもしろかったです。 ・とちゅうで海の中にいるのかなと思いました。 ・心ぞうの音がドキドキしました。(会員9才)
- ◇ 途中途中で入るアコーディオンがよかった。様々な生き物、表現の仕方は様々でゆかいだった。自分ならどう表現する？と考えるのも楽しかった。舞台の加減か、歌声が吸収されて？ひろがらなかったのが残念。歌から始まったので、これがぐーっと伸びればもうちょっと引き込まれたのに、と思った。光の色につつまれているのはきれいでした。(会員40才代)

18:30~

参加者(114人) アンケート(72枚)

1. 所属

- ・こどもステーション山口会員 58人(40才代15人、5年生6人、4年生6人、3年生4人、50才代4人、2年生3人、13才3人、30才代2人、4才、6才、10才、11才、中1、中2、14才、60才代)
- ・any会員 0人
- ・一般 7人(40才代2人、8才、10才、30才代、50才代)

2. どちらから？

・山口市内 61人 ・山口県内 1人 ・他県 0人 ・その他 0人

3. きっかけは？

・こどもステーション山口の舞台鑑賞会だから 48人
・チラシ 8人 ・ポスター 2人 ・DM 0人 ・情報誌 0人 ・好きなジャンルなので 3人
・その他 1人 (友達にさそわれて)

4. 本日の公演はいかがでしたか？

・とてもよかった 28人 ・よかった 27人 ・その他 2人 (すごくよかった、ふつう)

5. 心にのこったこと、感じたことなど、ご自由にお書きください。

- ◇ 命のつながりを感じました。生まれてくること、子どもにめぐり会えたことって奇跡なんだと思いました。最初のところでは、会場に来ていない長男が生まれたころの事を思いました。人形など、ひとつひとつ魅力的でした。(会員40才代)
- ◇ さいしょはお月さまがこわかったけど、おはなしがどんどんわかるようになって、そしたらお月さまがやさしくみえた。(代筆：会員小1)
- ◇ どーゆうこと？って思ったけど、地球にいん石みたいなのが落ちたり、おもしろかった。(代筆：小4保護者)
- ◇ へびのような生き物はなんだろうと思いました。(会員50才代)
- ◇ 初めて観る感じの人形劇で驚きました。舞台セットの人形もハッキリとした形のものではなく、想像力をかき立てられるものでした。もくもくと煙が出たものは地球なのかなあと思っていました。子どもはどんな風を感じたのか、帰り道聞くのが楽しみです。(私はあの黄色くて丸いものはずっと太陽だと思っていました。)(会員40才代)
- ◇ そんなにしゃべっていないのになんとなく伝わってきた。台本がない?!と台本がないから一からつくったと聞いてびっくりしました。様々な生き物もたくさんでてきてよかった。BGMもみんなで作った?となるとすごいなと思いました。時間ももう終わったの?!ってぐらい夢中で見てました。楽しかったです!また見たいです! 火星?太陽?月?木星?などはふかまるばかり・・・。(会員小5)
- ◇ こんなに言葉の少ない劇は初めてです。こんなに何の話なのか想像したのは初めてです。不思議でたまらない一時間でした。不思議だけど、赤ちゃんの声が聞こえて感動して。お腹の中で赤ちゃんが旅していたのかな、と思いました。(会員40才代)
- ◇ 自分の考えたのちがうところもあったけど、わからないのがたのしいしおもしろいんだな~と思いました。人形に手をはえてびっくりしました。
- ◇ 子どもがお腹にいた時のことを思い出しました。命の尊さ、大切さを感じた。
- ◇ せりふがなく、ちゅうしょうてき的な内容だったので、トークシェアがあってよかった。(会員)
- ◇ セリフがほとんどなかったけど、色あざやかな生き物の動きや光が素敵でひきこまれました。(会員30才代)
- ◇ 自分のおなかの中で繰り広げられた(であろう)命のドラマに思いを馳せました。前に座っている子ども達の背中が愛しくて、じっと見てしまいました。(会員40才代)
- ◇ 小さな女の子が自分とちがう生き物にたくさん出会って、自分って何なんだろうってさがしてる旅してる?自分に似てる青い男の子みつけて少しうれしくて。恐竜の衣装を破って死?の演出おどろきました。公演ごとに衣装がダメになるのは大変・・・空のトクントクンが世界の命?を感じて印象的でした。(会員40才代)
- ◇ あの子は人間なのかな?何の命の誕生でもあてはまりそうです。色や光の演出が素敵でした。“トクントクン”がたくさん出てきて、命の音だなあ~と思いました。(会員40才代)

- ◇ 光と影、色使いがとてもすてきで、不思議な空間がこちよかったです。命の尊さを感じてジーンとしました。ありがとうございました。(会員 30 才代)
- ◇ 「とくとくん」のいみが分かった。(会員小5)
- ◇ 不思議な世界にひきこまれました。音や照明、人形の動き、どうゆうことかな、こうゆうことかなと考えながら見ました。いのちが生まれてつながっていくことが私の中には残りました。ありがとうございました。(会員 40 才代)
- ◇ 音楽が作品の中の言葉になっていてすごかった。ふしぎだった。(地球儀のような絵を描き) 恐竜時代の終わりかな・・・。(会員 11 才)
- ◇ しんぞうのおとがとてもリアルになっていた。(会員中2)
- ◇ マー——ッが頭からはなれません。ママのマ？ ・太陽だと思いました。 ・女性が先？(会員 40 才代)
- ◇ 「トクントクン」という題で心臓の音から始まり、最後は誕生だろうなと思ってみました。その通りだったのですが、途中が長くて(ちょっと間のびして) わけがわからなくなってしまいました。(会員 60 才代)
- ◇ 動物のところがおもしろかった。(会員 13 才)
- ◇ 静かに始まるのが、とっても心地良かったです。音も光も、考えず、頭を使わずボーっと見られて良かったです。好きでした。(会員)
- ◇ 言葉がないぶん、見たことをそのまま感じる事ができたと思う。子ども達がどのように感じたかを家に帰ってじっくりきいてみたいと思う。(一般 40 才代)
- ◇ 中々に深いテーマで・・・??が飛びかっただまに終わりましたが、きっと後からじわりじわりくるのだらうと思われます。子どもと分かち合ってみます。ありがとうございました。(会員 40 才代)
- ◇ こんなに幻想的な人形劇ははじめてでした。生命の神秘を感じました。(会員 40 才代)
- ◇ はじまりから、とても心地良い空間で、リラックスして観ることができました。むずかしくなく、命のはじまりを神秘的で大切なものだと感じる事ができました。ちょっぴりこわい(?) ドキッとする所に不思議を感じ(赤シーンとか) かわいい人形ちゃんにくぎづけになり、きれいな音楽にひきこまれステキな時間でした。ありがとうございました。(会員)
- ◇ セリフがなく、意欲的な作品でした。導入の歌、すてきなのですが、声も小さくハリもなくてうしろまで届きませんでした。せっかくの人形劇なので、人形の動きの美しさみたいなのを見せてほしかったかな。ラスト、赤ちゃんの泣き声が大きすぎてちょっと押しつけがましい? 人の心の中にかすかなイメージとして聞こえるくらいがいいと思いました。(会員 50 才代)
- ◇ ゆーったりした気持ちになりました。いろんな受けとり方ができるし、いろんなできごとがあるけど、さいごの赤ちゃんの泣き声で、はっとしました。あー、赤ちゃんのことだったのかなあと。(会員 40 才代)
- ◇ 不思議な世界にただただ圧倒されていました。どのように感じたのかも、よく分からないでいます。(一般 40 才代)
- ◇ せりふがない不思議な劇。でも生命、^{いのち}いろんないきものと自然が人間とつながっているのがなんとなくイメージできた気がします。人形が時々ステージ up! ?変わってきてひれ? しっぽ? 手足? これ何? 使いながらわかっていくそんなメッセージも感じました。黄色いのは月、太陽、お母さん、神さま、空からすべてを見守ってくれてる感じ。 ヒトの中にいろんな生き物がいる!? 進化。 赤い布が残ってるあれは何だったのかなー。(会員 40 才代)
- ◇ 赤い子がうまれたのか青い子がうまれたのかがわからなかった。赤は人間だと思うけど青がなにかわからなかった。(会員中1)
- ◇ とっても考えさせられた。想像力が必要で、とてもおもしろかった。(会員 14 才)
- ◇ 雲みたいなのをつりさげるのがすごかった。かみなりみたいなものが急に音がでたからビックリした。(会員小4)
- ◇ 音がよかった。(会員)

- ◇ すごくよかったです。かいじゅうみたいなのが不思議でした。(会員小4)
- ◇ かみなりの音とこがびっくりしました。後、さいしょの歌がきれいですごいなあと思いました。にんぎょうがすごくじょうずに作れていてびっくりしました。(会員小2)
- ◇ セリフはなかったけど、たくさんそうぞうできた。(会員小4)
- ◇ せいめいがうまれるまでのこと。(会員3年生)
- ◇ 海か陸なのかどっちかがわかりませんでした。最初海、その次～最後が陸。(会員小5)
- ◇ セリフがなくてもふしぎで、いわかんなくみれてとてもおもしろかった。(会員)
- ◇ 時代の流れのお話だと、生き物が死んでしまっている所は、氷河期?になって絶滅したんじゃないのかなあと思いました。(会員小5)
- ◇ 赤いのは血だと思った。(会員)
- ◇ 子どもたちがうまれてきてくれたこと、めぐりあえたことに感謝しました。(会員 50 才代)
- ◇ トクントクン (会員小3)
- ◇ 青の子がコッシーにしかみえなくて、自分の中で笑ってました (笑)。自分とはちがう考えの子もいておもしろいなと思いました。(会員 13 才)
- ◇ へびみたいのはなんだろう?
- ◇ 言葉がなかったけど、よく分かったのでよかったです!! です!! (会員小5)
- ◇ こどもを抱っこしてゆっくり時間が流れました。リアルな舞台はいいですね。(会員)
- ◇ 今日は来ないと言っていた上の子がしっかりアンケートに書いていてびっくりです。(会員 40 才代)
- ◇ 演出はきれいでしたが、話が抽象的すぎて難しかった。(会員 40 才代)
- ◇ よかったです。(会員小2)
- ◇ よかったです。(会員 4 才)
- ◇ ことばがなくてむずかしかった。(会員 6 才)
- ◇ (地球に隕石が落ちた表現をイラストにし) →びっくり 楽しかった。「命のものがたり」理由(トクン、トクン、のところが心の音みたいだったから) (会員小3)
- ◇ おもしろい。(会員 10 才)
- ◇ なし。(一般 10 才)
- ◇ ぼくは、トクントクンのお話を見て、赤ちゃんが生まれて、赤ちゃんがしあわせに育つお話だと思った。最初はトクントクンの音といっしょに大きな波がゆれて、だんだんこわくなってきた。それでだんだんおもしろくなった所があります。それは、赤い火の王女とサルがであって、しあわせになってきて、おもしろくなりました。最後の方で、火の王女とサルがわかれてしまうのが悲しくなりました。サルが引起すのかと思いました。それで、火の王女のむねからまたトクントクンと聞こえて、また海にせずむと思つたら、赤ちゃんが出てきたこえがしました。ぼくは火の王女はお母さんになって赤ちゃんがうまれたんだと思った。黄色い丸いのは、月だと思って、赤いのは火だと思った。(会員小4)
- ◇ 子どもの感じ方って、面白いです。わからない部分が、それぞれの想像力を広げてくれるきっかけになって、面白いな一と。斬新な舞台でした! (会員 40 才代)